

第2章 グループインタビュー調査の概要

(1) 調査の目的

在宅で療養生活を送っている要支援・要介護認定者の在宅生活の状況や医療との連携の考え方を把握し、医療と介護の連携の方策などを検討する。

(2) 調査対象

市内の要支援・要介護認定者のうち、在宅で療養生活を送っている第1号・第2号被保険者の介護者

(3) 抽出方法

介護保険サービス利用状況から該当者（150人程度）を抽出し、案内を送付したうち、参加可の返信のあった方

(4) 調査日時、参加人数

	日 時	参加人数
第1回	平成28年11月25日（金）10：30～12：00	3名
第2回	平成28年11月30日（水）13：00～14：30	4名
第3回	平成28年12月6日（火）13：00～14：30	3名

(5) 調査内容

- ・在宅療養の状況
- ・入退院支援の状況
- ・在宅療養で困っていること
- ・就労の状況
- ・在宅療養を継続するために必要なこと
- ・必要な介護者支援
- ・介護事業者、医療機関、行政への意見

(6) 調査場所

府中市役所北庁舎3階会議室